

がんばれ 日本! がんばれ 東北、熊本!

みなさまと デジタルドルフィンズをつなぐ 手づくり情報誌



ありがとう新聞 Vol.134

2018年
3月号

月1回
お届けする
ラブレター♪



IT&教育事業部と、
デジタルドルフィンズ
応援団長のよしこちゃん
合作の新聞!

徹底3S☆連載コラム ～「儲けとツキを呼ぶ『3S』～ 第2回

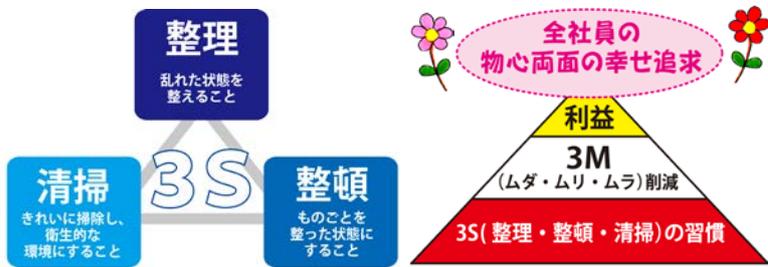
奇跡の復活劇の第一歩は

「捨てる」ことから始まった

【3S】のSは「整理・整頓・清掃」です。枚岡合金工具株式会社では、ただ単に掃除をするのではなく、「場所」「モノ」「情報」そして「心」の3Sを日々行っています。

3S活動の真の目的とは「**守ることを決めて、決めたことを守る**」という企業風土をつくることであり、3S活動はそのための手段です。**徹底3S活動を通して、3M(ムダ・ムリ・ムラ)を徹底的に削減し、利益を最大限にすることによって、全社員の物心両面の幸せを日々追求しています。**

今回は、3S活動のスタートである「整理」についてお話しさせていただきます。整理の概要は「いろいろなモノを必要 or 不要なモノに分け、必要なものを整頓し、不要なものは捨てる」ことです。弊社では全てのモノを①生(今要るもの。60秒以内)、②休(急がないもの。5日以内に使うモノ)、③半死(半年以内に使うモノ)、④死(半年以上使わないモノ)の4つに分類し、「半年以上使わない【死】のモノは、例え高価なモノであつても例外無く、感謝の心で捨てる」というルールを定め実行しました(判別のために社内全ての備品に赤いシールを貼り、使用した時にシールを剥がして行き、半年経ってもまだシールが貼られているモノは全て捨てました)。

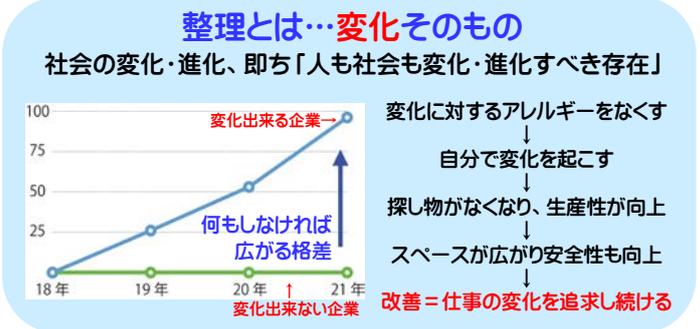


～「使えそう」なモノを生・休・死に分ける～

- (1)【生】明らかに必要なモノ、今なければ困るモノ
- (2)【休】今は必要ないが、いつか使えそうなモノ
- (3)【死】不要なモノ、絶対に使わないモノ

明らかに不要なものは潔く捨てるのが出来ますが、上図の「(2)今は必要ないが、いつか使えそうなモノ」を捨てるにはちょっとした勇気が必要になります。これら(2)のモノは今後ほぼ100%使う場面は訪れず、本当に必要であれば決断に迷わないのです。(2)のモノを思い切って捨てる事が出来るかどうかによって、3S活動の成功が決まります。

「捨てる」ことは「得る」こと



不要なものを捨てることによって…①スペースが空く、②次に要らないものが見えてくる、③在庫の山が見えるようになる、④探す手間がなくなる、⑤必要なモノの手元化ができる、⑥下から引っ張り出すことがなくなる、⑦整理と一緒に清掃ができる、⑧環境がスッキリして気持ちよくなる。

「整理すること」への意識や習慣化が出来て来ると、要 or 不要と判断する能力が研ぎ澄まされ決断力が上がって来ます。そして常に改善していこうとする、これからの時代に適合した企業風土の創造の原動力となっていきます。

3S活動を詳しく知りたい方…枚岡合金工具株式会社の工場見学会&3S講習会にお越しください→[こちらをクリック!](#)

★展示会出展のお知らせ★

【名古屋】設計・製造ソリューション展
2018年4月11日(水)～4月13日(金)
ポートメッセなごやにて開催
小間: 第1展示館 22-33

【石川】MEX 金沢 2018 (第56回機械工業見本市金沢)
2018年5月17日(木)～5月19日(土)
石川県産業展示館 3・4号館にて開催



この春も元気に
出展します♪

発行責任者: 枚岡合金工具株式会社
IT&教育事業部 古芝保治
<http://www.digitaldolphins.jp>

編集者: よしこちゃんの会社のブログ (HP)
<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/43837>

アクセン
してネッスん